

一般社団法人 滋賀県介護福祉士会 広報誌

ひるがり

2023. 3
VOL.098

会員数767名 2月末現在

介護に関わる仕事をはじめてから「福祉って」と考えるようになり
未来への責任を考える今日このごろ
「今」を一生懸命に生きて、そのうち彼らにバトンを渡す

未来を託す青少年

ヤングケアラー・いじめ・ドラッグ・自死・虐待・・・
今、私達が彼らのために出来ること、なすべきことを考える
次年度の総会・講演会はそんな切っ掛けに



令和4年度 介護福祉士実習指導者講習会



4ヶ月間お疲れ様でした。
毎回グループワークでは
いろんな事業所の
貴重な体験談や知識を
共有することができ
とても参考になりました。



平成29年4月から、介護福祉士養成教育の内容が見直され、新カリキュラムで学んでいる学生を受け入れ、学習実習をより効果的に展開できるよう、指導者としての必要な専門的知識と技術を習得するねらいとして開催されています。



地域共生社会研修 ～地域共生社会における介護福祉士の役割～



同朋大学の下山教授、牛田准教授をお招きし開催しました！
介護福祉士として地域共生社会の理解、そして何ができるのかの講義、相談支援の山口所長の事例提供では、グループワークで問題の抽出対策方法を考えました。

また「重層的支援体制整備事業」など、多様な職種のワークは視点の違いや新たな発見もあり、和やかな研修になりました。

担当理事 川端・北村・鈴木



愛知県の介護福祉士会

下山会長、牛田副会長

ありがとうございました！



しがケアフェスタ ～inイオンモール草津～



令和4年12月10日に介護の仕事をもっと身近に感じていただけるよう、介護の魅力発信イベントが開催されました。

滋賀県介護福祉士会もブースを出展したくさんの来場者の方とクリスマス気分を一緒に堪能しながら、介護相談や啓発を行い、介護のイメージアップを図りました！



介護技術研修「食事介助」～摂食の基本知識・嚥下～

令和4年12月17日、第2回目の介護技術研修は「食事介助」ということで、明日からすぐに使える判断基準や工夫する点など、講義と体験を通しご教授いただきました。



クッキーや水、とろみで
嚥下状態の違いを
実際に体験しました！

嚥下は言語聴覚士だけの分野ではなく、介護福祉士や多職種と連携しながら、対象者の能力を引き出していくのでこれからも一緒に考えていきましょう。



担当講師 家守秀和
(滋賀県言語聴覚士会副会長・
高島市民病院勤務)

介護技術研修「排泄介助」～基本知識とケアの習慣～

おむつフィッター
POOマスター



担当講師 中村真理
(ケア・オブ・クローバー株式会社代表取締役)

排泄ケアはおむつ交換だけではありません。排泄ケアの方法次第では、ご本人の存在価値を否定してしまうこともあります。尊厳や羞恥心への配慮をするために、排泄の基礎知識は大切です。まずは自分自身の大きな便り、小さな便りに目を向け、身体のSOSサインに気づきましょう！



Member introduction ～会員紹介～

滋賀県介護福祉士会理事 森本信吾
(NPO法人宅老所心 小規模多機能型居宅介護事業所心 管理者)

皆さん、こんにちは。湖南市在住、今年60歳になる森本です。職場は、草津市の小規模多機能型居宅介護事業所心です。

介護福祉士会に入ったきっかけは、当時、介護福祉士による虐待がマスコミで取り上げられ、大多数の善良な介護福祉士までがバッシングの対象となっていたことに憤りを覚え入会しました。かといって、何ができるというわけでもなく現在に至ります。

目標は介護職員の社会的地位を1ミリでも上げることが出来たらいい…と思っています。今おもしろいと思うことは国が掲げる「地域包括ケアシステムの深化・推進」です。高齢者だけではなく、それぞれの地域に暮らす全ての人を対象に、地域包括支援センターや各事業所等が社会資源となり地域づくりをしていく、そんなイメージです。

しかし対象者が幅広く、専門職としても多くの知識や技術を求められるためハードルはかなり高いかな、とも思います。だからこそ、何も一個人や一事業所とするのではなく、多職種が「顔の見える関係から腹の見える関係」になるべく繋がり、支え合うことから始めたらと思っています。

まずは、介護福祉士会のメンバーでの繋がりづくりからスタートアップしていきましょう。





「権利擁護とは？」

今回から介護福祉士に求められる権利擁護支援に関する知識をお伝えします。
権利擁護（アドボカシー）とは、高齢者や障がい者の方々の代弁や弁護を行うことです。私たち専門職の支援を通じて、ご本人の権利を護ることを意味します。

憲法や法律で規定された基本的人権と権利擁護、介護福祉サービスと権利擁護支援、権利擁護のための具体的な制度活用事例（成年後見制度、日常生活自立支援事業、身体拘束廃止、高齢者虐待防止）などについて今後ご紹介する予定です。

介護福祉士会事務局 村田才司

令和5（2023）年度 定期総会・講演会のお知らせ ～滋賀県介護福祉士会 設立30周年記念講演会～

日 時：令和5年6月3日 土曜日
《総会》13:00～ 《講演会》14:00～
会 場：草津市立アミカホール
草津市草津三丁目13-30 草津駅徒歩15分
講 演：夜回り先生 水谷 修 講演会
「あした笑顔になあれ」
参加費：当会個人会員…**無料** 非会員…2,000円

生きていてくれて
ありがとう。
いいもんだよ
生きるって。

夜回り先生 水谷 修 氏



2023年度滋賀県介護福祉士会研修予定

- | |
|-----------------------|
| ① 介護福祉士基本研修 |
| ② 介護福祉士ファーストステップ研修 |
| ③ 介護過程の展開力を培う研修会 |
| ④ 介護福祉士受験対策講座(模擬試験) |
| ⑤ 介護職種の技能実習指導員講習会 |
| ⑥ 介護福祉士実習指導者講習会 |
| ⑦ 介護技術研修（ノーリフトケアも含む） |
| ⑧ ファーストステップ フォローアップ研修 |
| ⑨ 多職種連携研修 |
| ⑩ 障害者支援のための研修 |
| ⑪ 認知症ケア研修 |
| ⑫ ブロック研修（介護技術） |

編集後記

令和4年度も残り僅かとなりました。

みなさまも年度末ということもあり、より一層忙しく過ごされていることかと思います。

新型コロナウイルスも5月8日から「5類」に引き下げられる方向で話が進められており、マスクに関しても「3月13日から屋内外を問わず、個人の判断に委ねる」と政府は決められました。

マスクが当たり前の生活から、マスクが無かった時の笑顔いっぱいコミュニケーションに戻り、表情が伝わる意思疎通のとれた、より良い介護が行えることを、心より望んでいます。

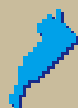
広報担当理事 白井徳典

日本介護福祉士会の令和5年度以降の年会費について

令和5年度より日本介護福祉士会の入会金が3,000円、年会費が5,500円となります。

但し、滋賀県介護福祉士会の年会費は現行（3,000円）のままです。

住所など会員登録情報に変更になりましたら、事務局までご連絡ください。



一般社団法人 **滋賀県介護福祉士会**
The Shiga Association of Certified Care Workers

〒525-0072

滋賀県草津市笠山七丁目8番138号

滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL:077-569-5133 / FAX:077-569-5173

E-mail:shigakaigo@shiga-jaccw.jp

URL:http://www.shiga-jaccw.jp/



▲スマートフォンは
こちらから

事務局での電話対応時間帯

☎077-569-5133（平日のみ）

10:00～12:00

13:00～16:00

※大変申し訳ありませんが、平日でも研修の対応などで電話をお受けすることができない場合がございます。

お手数ですが、ご用件は、ファックスまたは電子メールでお寄せください。